

令和 8 年度 第 1 回山梨支部評議会 議事概要

開 催 日 令和 8 年 7 月 13 日（月）14：00～15：50

開 催 場 所 山梨支部会議室

出席評議員 稲田評議員(◎)・小澤評議員・河野評議員・中澤評議員・根津評議員・
野沢評議員・野村評議員・豊前評議員・堀之内評議員(五十音順)
◎：議長

議 題 1. 令和 7 年度決算について
2. 令和 7 年度山梨支部事業実施結果について
3. 運営委員会等の報告について

議 事 概 要
(主な意見等)

議題 1. 令和 7 年度決算について

事務局から資料に基づき説明。
質疑・意見は以下のとおり。

【事業主代表】

- ・準備金の運用について、インフレ率を考慮しながら、運用額の増加や運用方法を工夫する必要がある。
- ・準備金を毎年積み上げていく状況は、加入者の理解が得られないのではないか。

【事務局】

ご意見として承る。

【学識経験者代表】

協会けんぽとしては、医療給付費の増加を危惧しているが、過去 10 年の収支を見ても、黒字が続いている。準備金を積み立て続ける目的を伺いたい。保険料率引き下げや加入者の負担軽減につながることに充てたほうがよいのではないか。

【事務局】

準備金の在り方等については、運営委員会等で引き続き議論をしていく予定である。

【学識経験者代表（議長）】

協会けんぽは、一般的な企業と性質が異なるからこそ、納得が得られる準備金水準の説明が必要と感じる。

議題 2. 令和 7 年度山梨支部事業実施結果について

事務局から資料に基づき説明。

質疑・意見は以下のとおり。

【学識経験者代表（議長）】

マイナンバーカードカバー配布事業の手応えはどうか。

【事務局】

薬局を通して加入者へ配布したが、好評であった。

【学識経験者代表】

債権回収率 80%水準は素晴らしい。回収方法の一つとして挙げられている法的手続きとはどのようなことか。

【事務局】

支払督促を行っている。

【学識経験者代表】

戸別訪問や電話催告をする職員へストレス対策等のフォローはしているか。

【事務局】

グループ全体で情報共有しながら、進めている。

【被保険者代表】

現金給付の不正の疑いがある事案とは具体的に何を指すか。

【事務局】

資格取得して間もなく傷病手当金を申請するケースなどである。そのような場合は、事業所に対して資格取得自体が適正だったかどうかを調査している。

【学識経験者代表】

健診受診率の向上につながった事業は何か。また、業務改善で工夫したことはあるか。

【事務局】

被扶養者向けの健診で、ホテル健診を実施したことが挙げられる。前年度未受診だった方に、オプション検査を充実させた内容で案内を行った。業務上の工夫については、時間外で保健指導を希望されている事業所に対して、外部委託を活用した。

【事業主代表】

ホテル健診のメリットや特徴について教えてほしい。

【事務局】

ホテル特有の雰囲気の中で、女性向けのオプション検査などの付加価値をつけたこともあり、非常に好評だった。またメタボや血圧などのリスクを抱えた方については健診当日に保健指導を実施している。

【被保険者代表】

女性特有の病気についてのアプローチやフォローはしているか。

【事務局】

子宮頸がんや乳がん検診については、市町村で行う集団健診を勧めている。

【被保険者代表】

人間ドッグの補助が始まったが、予約ができなかった。当方の予約が遅かったのか。

【事務局】

9機関のうち、2機関は年度末まで予約が埋まっていると聞いている。まだ枠が空いているところもあるようなので、そちらで予約をしていただきたい。

【被保険者代表】

健診を受診した結果、要再検査と判定されたが、その年の再検査に行けず、翌年の健診に行くのが怖くなった方がいる。同じ健診機関に行くと、情報が共有されているため、指摘されるのを恐れて行きづらいという方に、何かアドバイスはあるか。

【事務局】

そのような方へのアプローチ方法などは工夫が必要になってくるが、健診は、病気の早期発見や予防が目的であるため、医療機関の早期受診を勧めていただきたい。

【学識経験者代表】

県の減塩宣言プロジェクトに参画し、県とタイアップして進めてみてはどうか。

【事務局】

減塩宣言プロジェクトには参加している。県の健康増進課から検討会のメンバーとして参画の要請を受けており、協会けんぽとしても協力したいと考えている。

議題 3. 運営委員会等の報告について

事務局から資料に基づき説明。

質疑・意見は特になし。

特記事項

次回の開催予定（令和 8 年 10 月予定）を説明。

傍聴者 2 名